



えど
Ed.ベンチャー

外国人の子ども理解のための学習会

外国人の子どもが置かれている状況を考える

～映画「はざまー母語のための場所を探して」を通して～

外国人理解のための学習会では、これまで外国人の子どもたちが置かれている状況等をテーマに取り上げてきました。

今回は、「日本と出身国を往来する移民の子ども社会統合を見据えた言語教育ー母語・公用語の補習教室を地域の「多文化共生」の拠点にプロジェクト」制作のドキュメンタリー映画『はざまー母語のための場所を探して』を上映します。その後、清水氏による課題の整理を受けて、映画製作監督の朴喜浩氏と清水氏との対談、さらに参加者とのディスカッションを通して、日本における移民をめぐる問題や多文化共生について考えます。



講師：映画監督 朴基浩（ぱく きほ）氏

立命館アジア太平洋大学（APU）卒業後、通信制・定時制高校生の直面する「進路未決定」の課題を知り、NPO 法人 DXP（現：認定 NPO 法人 DXP）を設立。主に夜間定時制高校や、通信制高校での正課授業としてのキャリア教育プログラムをてがけ、体験学習プログラム、居場所事業などを展開。同法人の共同代表を 2015 年に退任後、映像制作を始め、「女性の生理」を捉えたドキュメンタリー作品で映画祭入賞。ローカルコーディネーターとして BBC や Al Jazeera などの番組制作に参画するほか、NPO 法人クロスバース理事、NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっとアドバイザーも務める。



課題整理・対談 講師：清水睦美氏（日本女子大学教授）

日時：2025 年 8 月 4 日（月） 13：00～16：00

前半：映画上映（38 分）+課題整理（清水 30 分）+休憩

後半：監督メッセージ（朴 10 分）+対談（朴×清水 30 分）+ディスカッション（50 分）

場所：大和市シリウス 612 （文化創造室）

参加を希望される方は、下記担当者までメールでお申し込みください。

外国人の子ども理解のための学習会 担当 西岡（ayumin31@gmail.com）